

研究協力のお願

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 内科学 教室

記

研究の名称	消化器疾患における SARC-F と好中球・リンパ球比の関連性に関する後方視的検討
対象	2020 年 6 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの期間に大阪医科薬科大学病院消化器内科に入院し、SARC-F 質問票を用いた問診を実施した患者さんの診療情報を研究に利用いたします。約 2000 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2026 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	利用目的：消化器疾患で入院する患者さんを対象として、日常の診療で行っている SARC-F 質問票(サルコペニアを簡便に評価するための自己記入式の問診票のことです)を用いて、SARC-F 得点と血液検査における好中球・リンパ球比(NLR)の関連性の検討を行います。またサルコペニアとは骨格筋量の低下と骨格筋の質(通常は握力で評価されます)で定義される病態のことです。好中球は主として細菌感染の際に細菌を殺す役割を担っており、リンパ球はウイルス感染細胞を攻撃したり、がん免疫で重要な役割を演じています。また好中球は主として急性期、リンパ球は慢性期の炎症に関与しており、NLR が高値を示せば、それだけ「炎症」の程度が重いということを示しています。今回の研究結果に

参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

<問い合わせ窓口>

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 内科学 教室

担当者 [後 昂佑松井 将太](#)

連絡先 072-683-1221（代） 内線 [585963542](#)

コメントの追加 [作成者1]: 大変申し訳ございませんが、窓口対応は常勤の先生や常時受け取り可能な番号設定いただくをお願いしております。

コメントの追加 [将松2R1]: 修正致しました

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
担当研究責任者 西川 浩樹 ~~松井 将太~~ 殿

課題名	消化器疾患における SARC-F と好中球・リンパ球比の関連性に関する後方視的検討
-----	---

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否いたします。

年 月 日 対象者

住所

氏名（自署）

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）